

(様式2:記載例)

平成20年度日本の森を育てる木づかい推進緊急対策事業」における
「街角木ポイントの整備事業」交付金希望申請書(記載例)

1. 組織概要

(1) 組織名 日本木材株式会社

(2) 代表者役職・氏名

役職名 代表取締役 氏名 地域材 印

(3) 所在地 〒100-0014

東京都千代田区永田町2-4-3

電話番号 (03) 3580-3215 FAX番号 (03) 3580-3226

(4) 事務連絡担当者名

部署名 総務課 氏名 製材 印

電話番号 (03) 3580-3217 FAX番号 (03) 3580-3226

ホームページアドレス http://www.zaimokutenn.jp/

e-mailアドレス seizai@tiikizai.or.jp

(5) 設立年 昭和45年 年

(6) 従業員数 5 名

(7) 資本金(出資金) 1,000 千円

(8) 売上高 200,000 千円

(9) 業種及び事業概要

木材販売業

事業概要は、別添会社案内のとおり

2. 街角木ポイントを整備したい理由

当社は、以前から、国産材の利用推進を図るため、店頭での相談対応、地元の工務店と連携して、国産材を使った木造住宅の建設促進、自らPR活動を実施していた。

3. 街角木ポイントを整備した後の当面の活動予定

店頭には街角木ポイントの看板を設置するとともに、街角木ポイントののぼりを掲示する。

国産材の利用促進につながる普及促進用のパンフレット等を置く。

来店した一般消費者に国産材の利用、木材の使い方、国産材を使った住宅等、各種の相談に応ずる。

日本木材祭りに参加し、国産材製品の展示販売、継続的なPRのためにアンケートをとり、定期的に国産材を使う意義などのPR、製品のPRなどを行う。

ホームページを活用して、国産材の利用促進につながるような情報の発信を行う。

4. 予定している活動(イベント開催、普及広報活動。以下同じ)の概要と実施方法
親子木工教室(1回)

本箱、椅子、縁台作りなどと木のパズル作りの作成指導
国産材・木材利用のための街角木ポイントセミナーの開催
森林体験ツアーの実施

イベントの開催の都度、街角木ポイントとしての木工教室、セミナー、体験ツアーの開催案内等の広報活動

5. 予定している活動の場所

親子木工教室： 公園

国産材・木材利用のための街角木ポイントセミナーの開催： 公民館

森林・木材加工・木造住宅の体験ツアーの実施： 地区森林、 木材加工センター、 木造住宅展示場、 公民館

6. 予定している活動の規模

親子木工教室：合計50名

国産材・木材利用のための街角木ポイントセミナー：1回合計100名

森林・木材加工・木造住宅の体験ツアー：40名

7. 消費者向けPRの方法、消費者を対象としたイベントの持ち方

各イベントの開催に際しては、新聞の折り込み広告により広報を行う。また、地域の自治会、老人会、子供会、学校などに呼びかけイベントの参加者を多くする工夫を行う。来場者には単にイベントに参加してもらうだけでなく、地域材の利用推進につながる情報提供を行う。

8. 活動の効果を追及する方法

イベントの参加者には、アンケートを行い、継続的なつながりを持ち、電子メールとホームページを活用し、地域材の利用推進につながるよう双方向で情報交換を行う。

9. 「森林を育む木の住まい普及推進事業」の主旨をPRする方法

店頭やイベントでのチラシ、パンフレットの配布を行ったり、電子メールによりPRを行う。

10. 活動で想定される効果

これまで地域材に関心がなかった消費者の方にも関心を持ってもらえ、生活空間の中で国産材を活用してもらう機会が増えるものと思われる。

11. 予定している活動の実施期間

平成20年 9月 15日～ 平成21年 2月15日

12. 事業費内訳 別添のとおり

12. 事業費内訳

(1) 収入

(単位:千円、消費税込)

区 分	金 額	備 考
全木連負担額	700	
自己負担額	700	
合 計	1,400	

(2) 額ならびに事業の費目別経費

(単位:千円、消費税込)

費 目	総事業費	備 考
街角木ポイント整備事業費	1,400	
街角木ポイント整備費 (街角木ポイント看板)	50	制作委託費:木製看板
(街角木ポイントのぼり)	20	消耗品費:のぼり10枚
(木工加工機械購入)	180	木工加工機械購入費(電動丸鋸、電動糸鋸)
(視聴覚教材購入)	100	
イベント開催費	900	
(会場費、賃金、 旅費、学識経験者講師謝金、印刷費、会議費、材料費、資料購入費、消耗品費、通信運搬費、制作委託費)	60 150 200 60 150 60 20 50 150	会場費:公民館3回 賃金:木工教室1回、セミナー1回、体験ツアー1回 旅費(体験ツアー40名) 講師謝金:学識経験者(3人) 印刷費:イベント配布用パンフレット 材料費:木工教室等 消耗品費 通信運搬費 制作委託費:案内看板、説明パネル
普及広報費 (新聞折り込み広告、普及パンフレット作成等)	150 150	新聞折込広告2回
計	1,400	

注:費目は該当するものを消費税込み価格で記載してください。